



企業版ふるさと納税を知る！



Q2 個人のふるさと納税とは何が違うの？

A 個人向けのような返礼品はありません。その代わり、企業は税の軽減を受け、町は事業に直接使える寄附を受ける点が特徴です。

Q1 企業版ふるさと納税って、どんな制度ですか？

A 企業が地方自治体の取り組みを応援するために寄附を行い、その分、法人関係税が軽減される制度です。町にとっては、新たな財源を確保し、地域課題の解決に活用できる仕組みです。

Q4 町の税金が減ったり、負担が増えたりしませんか？

A 町の税収が減ることはありません。また、町が企業に金銭的な見返りを出すこともなく、町民の負担が増える制度ではありません。

Q3 町民にとって、どんなメリットがありますか？

A 町の財源が広がることで、これまで実現が難しかった取り組みに挑戦できます。結果として、暮らしやすさの向上や将来世代への投資につながります。

Q6 企業の意向で事業内容が決まるのですか？

A 企業の想いを参考にすることはありますが、最終的な判断は町が行います。特定の企業に有利になるような事業は行いません。

Q5 特定の企業だけが得をすることはありますか？

A 制度上、企業が直接的な利益や優遇を受けることはできません。透明性を確保しながら、公平な運用に努めています。

☆令和7年度企業版ふるさと納税に係る大臣表彰 受賞☆

この度、企業版ふるさと納税の制度活用において、特に顕著な功績を上げ、模範となる活動を行ったとして、自治体部門で内閣府特命担当大臣から表彰されました。

評価されたポイントは、以下のとおりです。

○年間生産量が鳥取県の1/3を占める日南町の山林で、森林保全活動を行い、環境保護とCO2削減を目指す取組であること

○日南町に寄附した企業の社員が森林保全活動に参加し、継続的な関係を構築できているだけでなく、町の林業のPRにもつながっていること



1月16日黄川田大臣から表彰状を受け取った角井副町長

